

申し合わせ事項 9月2日時点

1. 開門時刻について

- (1) 大会期間中の開門時刻は次の通りとする。

9/12(金)【1日目】	9/13(土)【2日目】	9/14(日)【3日目】
8:00	8:00	8:00

※競技役員以外はこの時間まで入場しないこと。

※閉門時刻は、競技終了30分後を目安に各日設定する。

2. 入退場について

- (1) 受付について

※一般観客の受付方法については、別紙「観客の皆様へ」に記載する。

受付場所	1階正面入口
受付区分	大会役員・競技役員・学生審判・補助員

- (2) AD配布について

①エントリー人数(実人数)に応じて、チームスタッフAD(監督・コーチ・トレーナー・マネージャー等)を以下の枚数を発行する。**ADの配布はビブスの配布と合わせ、9月11日(木)に代表者会議の受付の際に行う。**

※各大学はADカードの使用者リスト等を作成し、厳重に管理すること。本連盟が提出を求めた場合は、速やかに提出すること。

エントリー人数	1-5	6-10	11-20	20-30	31以上
AD発行枚数	3	5	7	9	15

②上記の枚数で不足する場合は、事前に関西学連まで連絡すること。別途対応する。

③競技者ADは競技者1名につき1枚発行する。※リレーはチーム登録者全員を「競技者」とする。

④ADは3日間を通して使用するので、各日持参すること。※IDには所属大学・氏名を記載すること。

⑤ADの当人以外への貸し借りは一切禁止する。万一不正行為があった場合は、ペナルティを課す場合がある。

- (3) ADコントロールについて

- ① ADの区分は以下の通りとする。

AD区分	入退場可能場所
競技者AD	1階正面左側入口・2階雨天走路・補助競技場
混成競技者AD	上記と同様
学生審判・補助員AD	すべてのエリア
関係者AD	すべてのエリア
来賓AD	エントランス右側の競技役員区域を除く部分
大会役員AD	上記と同様
報道AD	すべてのエリア
チームスタッフAD	補助競技場

②競技役員・大会役員以外の1階正面入口の入退場は禁止する。(表彰対象者は除く)

- (4) グラウンドレベルなどの競技エリアやメインスタンド下の通路へ監督者やそのコーチが主催者の許可なく立ち入ることを禁止する。やむを得ず立ち入る場合は、事前に大会本部ならびに大会総務からの許可を得るものとする。
- (5) 上記立ち入り禁止エリアへの侵入を確認した場合は、競技役員が声かけを実施する。その際、立ち退きを宣告された場合は、速やかに従うこと。なお、指示に従わない場合は、助力や不適切な行為であるとし、審判長から警告を与え、改善が認められ

ない場合は除外させる。(CR18.5)

- (6) 選手導線・諸室に関しては、別紙諸室図を必ず参照すること。

3. 大学待機場所について

- (1) 大学待機場所はメインスタンド下コンコース・競技場外テント設置可能エリア、バックスタンド・サイドスタンドに設置可能とする。ただし、事前に大学ごとに割り振られた場所に設置すること。
- (2) テントやブルーシートなどを設置する場合、必ず固定するなどして競技運営に支障のないよう注意すること。なお、紛失・破損等があった場合は、主催者は一切責任をとらない。
- (3) 競技場周辺での大学待機場所の設置は一部の区画(別紙参照)を除き禁止する。
- (4) 大会期間中、荷物を置いて帰る場合は、飛ばないように固定をすること。ただし、スタンドに荷物を置いて帰ることは禁止する。競技役員が危険と判断した場合には撤去もしくは場所を移動させることがあるので十分注意すること。置いて帰った物品の紛失に関して、本連盟は一切責任を負わない。
- (5) スタンドの一部にコーチ席を設ける。大学待機場所はコーチングの妨げにならないようにすること。
- (6) 応援について
- ①声出し応援をする場合は、観客席の周囲の観客へ配慮すること。メインスタンドにおいて集団での声出し応援は禁止する。
- ②鳴り物(スティックパルーン・メガホン)の使用は認めるが、全ての楽器・電子機器を使用しての応援は認めない。
- ※スティックパルーン・メガホンの使用は、事前に大学ごとに割り振られた場所でのみ可能とする。
- ※競技運営に支障をきたす場合は、競技役員から鳴り物の使用を制限する場合がある。

4. 開閉会式および表彰について

- (1) 開閉会式の開始時間は以下の通りで行う。
- 【開会式】9月12日(水) 9時00分
- 【閉会式】9月14日(日) 競技終了後
- (2) 開会式の出席者は以下の通りとする。
- 選手宣誓代表者 昨年度 男子・女子 総合優勝校各1名
- 優勝杯返還代表者 昨年度 男子の部 優勝校各1名
- 女子の部 優勝校各1名
- その他 各大学数名 ※部旗を持って整列すること。
- (3) 閉会式の出席者は以下の通りとする。
- 最優秀選手 各1名
- その他 各大学参加競技者(任意数) ※部旗を持って整列すること。
- (4) 開閉会式の出席者は、大学指定のジャージまたはTシャツを着用し、開始時刻の10分前には100mスタート側ゲートに集合すること。
- (5) 各種目3位までに入賞した競技者は表彰を行う。競技終了後、表彰係の指示に従い1階正面エントランスに集合すること。また、表彰の際は本大会のアスリートビブスを付けた状態の大学指定のジャージまたはTシャツを着用すること。
- (6) 雨天の場合は1階正面エントランスにて規模を縮小して実施する。

5. 学生審判・補助員について

- (1) 必ずADカードをつけて業務にあたること。学生審判および補助員の服装は、本連盟より指定されたもの以外認めない。
- (2) 昼食は各自用意すること。なお、昼食代(500円)は、大会最終日の業務終了後、学連腕章を返却する際に大学ごとに支給する。
- (3) 雨具は各自で用意すること。
- (4) 学連腕章は必ず部署ごとに全て揃ってから1階正面受付で返却すること。個別の返却は認めない。

- (5) 学生審判・補助員控室を1階雨天練習場奥に設ける。

6. 各大学による撮影について

- (1) 各大学のジャージを着用した関係者による競技風景撮影は、競技・運営に支障のない範囲で、主催者の定める撮影禁止エリア外から認める。ただし、競技運営上の配慮から、競技役員が声をかけることがあるが、その場合は必ず競技役員の指示に従うこと。
- (2) 各大学の競技研究等を目的とする撮影であっても、事前申請がない場合は撮影禁止エリアからの撮影は認めない。当該エリアでの撮影を希望する場合は、必ず事前に研究撮影申請を行うこと。
- (3) 競技風景の映像の撮影と使用については、各大学内での使用に限るものとし、YouTube等のSNSでの商用を目的とした利用は一切認めない。
- (4) 大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料・テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載されることがある。

7. ポール等の輸送について

- (1) ポール・やりの事前輸送に関しては、各大学の責任のもと、原則として佐川急便を利用し、下記の宛先・期日・時刻に設定すること。**また、受け取りの際には原則各大学代表者1名が立ち会うようにすること。**9月11日(木)の事前輸送を希望する大学は、**関西学連に送り状の原本の写真をメールにて送付すること。別紙「ポールやりの輸送について」もあわせて参照すること。**

【宛先】〒615-0864 京都市右京区西京極新明町 29 たけびしスタジアム京都

「秩父宮賜杯 第78回西日本学生陸上競技対校選手権大会」宛

【日時指定】2025年9月11日(木) 14時～16時

※保管場所は1階正面横の通路とする。ただし、保管中に破損等があったとしても、本連盟は一切責任を取らないものとする。

また、返送についても各大学で手配すること。ポール・やりを保管場所に置いている大学は**9月14日(日)18:00までに受け取りに来ること。佐川急便に競技終了後の集荷を依頼している大学に関しては、14日の18:00に佐川急便により集荷予定のため、その時間までに伝票を記入、貼付し、保管場所にまとめておくこと。**

8. 競技場使用上の注意

- (1) 横断幕・のぼり・テントなどはテープ類を使用せず紐等で固定し、全日とも競技終了後は速やかに撤去すること。
- (2) 屋内・更衣室内に荷物やシート類を置いての場所取りは禁止とする。
- (3) 競技場内での喫煙は一切認めない。
- (4) 全日程において、競技(閉会式)終了30分後に閉門するので、速やかに退場すること。
- (5) 各大学は周囲の清掃を行い、必ずごみは各自で持ち帰ること。
- (6) 更衣室内のシャワー室は使用禁止とする。

9. 紛失・盗難・破損について

- (1) 荷物の管理は各自で行うこと。紛失・盗難・破損に関して、本連盟は一切の責任を負わない。
- (2) 器具の破損については、当該者の所属大学から必要代金を徴収する場合がある。

10. その他

- (1) 本大会の入場者全員は、その他資料(要項、競技注意事項等)をよく読み、理解した上で大会に臨むこと。
- (2) 大会期間中に疑問な点があれば大会本部まで申し出ること。
- (3) 本大会はプログラムを1階インフォメーションセンターにて販売する。

関西学生陸上競技連盟